

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373400486
事業所名	グループホームせんじゅ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 開設以来、近隣の喫茶店や児童館で開催のクラブ、ハンドマッサージなど様々なボランティアとの交流に努め、また、地域の人から介護相談を受け助言をしており、地域に根付いている。事業所の祭りなど行事を行う時は、近隣にチラシを配り参加を呼び掛けている。小学生、中学生の職場体験も定着し、利用者の楽しみとなっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回開催している。事業所の行事報告や利用者の日頃の様子を報告し、参加者より意見を貰っている。意見は余り出ていないが、職員から利用者が楽しく生活できるように、外出支援を増やすなど工夫をし、行事報告として伝えている。利用者や家族に選ばれる事業所になるように家族と交流を深めている。他に地域の様々な行事を教えて貰い、なるべく行事に参加するようにしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市役所担当者とは、日頃から連携が取れている。また、事業者連絡協議会や多職種連携会議に参加し情報の共有を図ったり、実践者研修に参加し、サービスの質の向上に努めている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族の面会が多く要望などその都度聞いている。運営推進会議、年2回開催の家族会、ケアプラン作成時など家族と話す機会は多いが、家族からは安心して任せられるとの声が多く良好な関係がうかがえる。家族に、毎月請求書と一緒に日頃の様子などが分かる便りを送付している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				